

# 人権・平和・戦争を自分ごとに



とどいてほしい  
ひとりの少女が紡いだ言葉。  
あなたが知らない  
沖縄の明るさの向こう側。

映画(無料上映)

コロナ感染拡大のため、  
3月に延期しました

沖縄の言葉、ウチナーグチには「悲しい」という言葉はない。それに近い言葉は「肝(ちむ)ぐりさ」。意味は胸を痛める。人の痛みを自分のものとして胸を痛め、辛い思いをしている人と一緒に悲しむ。それが沖縄のちむぐりさ。

そんな沖縄に、ひとりの少女がやってきた。石川県から那覇市のフリースクールへやってきた坂本菜の花さん15歳。彼女は、この島ではずっと「戦争」が続いていることを肌で感じ取っていく。

希望の島で、15歳の少女がみた、リアル沖縄とは…

## ちむぐりさ 菜の花の沖縄日記



ドキュメンタリー映画/2020年  
公開/上映時間:106分/沖縄テ  
レビ放送開局60周年記念作品/  
監督:平良いずみ/配給:太秦

2022 人権と文化のつどい

3月26日(土)

岡山県民主会館 2F

(岡山市北区下伊福西町 1-53)

<3回上映>

- ①10時~
  - ②13時~
  - ③15時半~
- (受付15分前)

【申し込み先】

予約制(先着)

定員各20名

人権岡山 電話 086-253-2611 (事務局-中島 平日9時~17時)

※新型コロナウイルス感染状況により中止する場合があります。

※マスクを着用し、体調に異常がある時はご遠慮下さい。

主催:地域人権運動岡山市連絡会(人権岡山) 岡山市人権啓発活動補助事業